

自治連合会 副会長として

都営住宅聖ヶ丘1丁目アパート自治会
副会長／田村 清太郎



自治連合会が発足し、本年で50年を迎えます。この記念すべき年に副会長として、在籍していることは、たいへん光栄だと思います。諸先輩の苦勞の賜物だと思います。さて連合会の主要課題であります、防犯、防災、地域福祉、環境、交通問題を基本理念とし、取り組んでいく事には変わりないと思いますが、近年痛切に感じているのが、高齢者、及び要配慮者の取り組みだと思います。これに対し、連合会がどのように対処するかが、近々の課題だと思います。役員会で討議し、具体的な対策が生じ、かつ実行できればよいと考えていま

す。また近年、天候不順で各地で被害が発生しています。これらに対しても、広い視野で枠を越え、連合会として、何か行動をおこすことができればと思っています。そして3・11より4年半経過しますが、まだ仮設住宅住まいの方が、約14万人強います。このことに対しても、同様だと思います。さて、75周年、100周年に向け、後輩に託す訳ですが、多摩市がより安全に安心して暮らすことができる町、連合会がそのお手伝いをしながらさらにいっそう発展していくことを願って、結びといたします。

設立50年 そして これからも…

馬引沢自治会
副会長・会計／増田 福夫



昭和40年代、自治連合会の先駆けである連絡協議会を立ち上げた、12団体の代表の方々は大変なご苦勞があった事と思います。又、先の元会長さん数名のインタビューの中で、当時のニュータウン入居の役員さん達と、互いに切磋琢磨し合い、幾多の困難を排して自治連合会を成就させ、今日の基礎を築いたとの事、諸先輩方のご努力に敬意を表し感謝申し上げます次第です。

現在は112の団体に依り連合会も構築されておりますが、地域によってはまだ空白地帯も多々あります。これからも未加入の70余の団体の方々にもお声掛けして、良好な地域社会

を形成する為にも加入促進して参ります。会計の立場からも、連合会の貴重な助成金を目いっぱい活用して地域の環境改善等に役立てさせて頂き、共同の生き方考え方に依って災害発生時に於いても最小限に被害を止める事が出来るかと思えます。普段からの“顔が見える関係”が必要不可欠です。

これからも各会員の皆様と協調関係を密にして、より良いまちづくりに向けた活動を役員一同、力を合わせて頑張って参ります。

会員の皆様のご指導ご協力宜しく願い申し上げます。

自治連合発足50周年を記念して



愛宕2丁目住宅管理組合
会計監査／星野 義久

多摩市自治連合会結成50周年を迎えました。我が団地に管理組合が結成されたのが1982年。それよりも17年も前に結成された、多摩市でも、屈指の伝統と規模を誇る自治連合組織に成長しました。ここで、50年の節目に鑑み、今後を推考するに、連合組織内の結

束を維持するためのイベントは、無論継続するが、益々関心が高まっている高齢化と防災のリンク化に関し、当自治連で何が寄与できるかを推考し、提案していければ、時代の要請にマッチした自治連合会活動として至当になるかなと思う昨今です。

ありがとう



永山団地自治会
会計監査／叶内 栄子

多摩市自治連合会が発足して50周年という節目を迎えられました事、誠におめでたく存じます。

自治連合会の活動（視察研修会・学習会・合同部会他）を通し、各地域の活動の情報がわかり、勉強になりました。

役員の方、事務局との交流が出来、楽しく活動いたしております。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。

自由に想像する力が未来を作る



桜ヶ丘四丁目自治会
総務委員／森本 由美

2020年オリンピックを控え、各地でおもてなしが課題になっています。外国にてビジネス経験、生活経験のある方のお知恵を頂きたいと考えています。自治会活動は公共とのあり方、住民とのつながりに重点を置く必要があると思いますが、それには国際感覚をお持ちの方に

も関わって頂き、自由に想像する力を発揮していただきたいと考えています。多摩市の未来に可能性を夢見ながら、楽しく自治会活動に参加したい、と考えています。

自治連の発展を望んで

多摩市自治連合会は、創立50周年を迎えることとなりました。永きに渡り自治連を運営されてこられた歴代、会長並びに役員の皆様方には心より敬意を申し上げます。多摩市は、この間に人口はおおよそ十倍になり、高齢化率は26%にもなっております。これからの自治連活動は、

連光寺本村自治会
総務委員／小島 明



自治会及び管理組合と多摩市のパイプ役だけでなく、街づくり・高齢化問題等様々な対応が要求されます。私は、役員になって二期目ですが現会長・役員の方々と連合会の行事などに協力して、微力ではありますが連合会発展のためによりいっそうの努力をしまいる所存です。

和田のあゆみ

過去の和田地区は、大栗川を挟んだ田園風景ばかりでした。多摩ニュータウンの開発事業に伴い「河川改修」「区画整理」等により小さな集落から、住宅地へと大変遷でした。1980年、7つの自治会が「和田自治会連絡協議会」を発足し、「相互の連絡情報交換」「地域内

和田第一自治会
自治対策委員／石坂 允



行事への参加協力」「防災防犯活動への支援」「青少年の育成」「新規会員の参入」等に努力してまいりました。平成29年度「和田・東寺方コミセン」の完成が予定されており完成後、より一層の自治活動等に頑張る所存です。

多摩市自治連合会50周年に寄せて

多摩ニュータウンメゾネット永山-5団地管理組合法人
自治対策委員／川南 幸江



多摩市自治連合会が発足して50周年という節目を迎えられました事、誠におめでたく存じます。

日本は世界に前例のない速さで高齢化が進んでいると報じられています。こういう時こそ、地域単位の活動を通して、人と人との絆を大

切にし、安心して過ごせる街作りができたらと思っております。

多摩市自治連合会が地域活動の礎となつて、ますます発展していくよう微力ではございますが、私も役員の一員として、会長・副会長・役員の皆様と共に頑張りたいと存じます。

常にプラス思考の心で

自治連生活委員へ就任し2年生真っ最中の私ですが、地元の自治会役員として35年を超える古株となりました。当初は嫌な事ばかりでしたが、嫌がっては何も進展せず自分にマイナスである事に気付き、積極的かつプラス思考へ心機一転を図り有言実行を果たしてき

あたご第4ブロック自治会
生活委員／松本 俊雄



ました。その結果、地域住民より信頼され良き先輩や友人が自分の周りに沢山集まり、そこに絆が生まれ更にやる気が増幅されたのです。この経験を絶やすことなく、今後も地域貢献に奮闘してまいりますので、ご支援お願い申し上げます。

自治活動の原点

私は自治連の役員と、東寺方自治会長との兼務をしております。又他の団体にも所属しているため、多忙な日々を送っております。従って自治活動の深部に入れず、日常業務に翻弄されているのが実態であります。先日夜遅く、チャイムに出ると、知人で会員の方が警察を呼

東寺方自治会
文化委員／藤井 富男



んでほしいとの事なので急遽対応したら様子がおかしいので、取り合えず家迄送りましたが、どうやら初期の認知症であると家族の弁があり、後日対応したのですが、高齢社会の一端を垣間見たようで他人事ではないと思ったものです。

文化委員として

この度、多摩市自治連合会50年の節目の年に文化委員として活動することになりました。また同時期に多摩市まち美化推進委員としても活動することになりました。できる限り参加して、多摩市の文化とまち美化に自治連として協力して行きたいと思っております。多摩市の昔から

落合自治連合会
文化委員／川井 博之



の文化を大切にしつつ、新しい文化も取り入れ、皆さまにとって誇れるふるさとになりますよう、多摩市自治連合会文化委員として微力ながら活動して行きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

お誘いいただいて

グリーンヒル貝取1-40管理組合
広報委員／一ノ関 茂夫



「私の後をお願いしますよ。」
管理組合の理事長になった昨春、3期前の先輩理事長の方からの自治連合会役員のお誘いでした。管理組合の課題の多さに悩み、情報を共有することの必要性を感じていたので受けました。

私は会の活動をするたびに何度もお誘いくださった方を思い出します。この春に亡くなられ、なお更です。

さて自治連50年、支えてくださった多くの方々に心より感謝申し上げます。

先人に学んで

桜ヶ丘三丁目自治会みどり会
広報委員／菊川 均



50周年記念誌の発行に携わる中で、歴代会長から貴重なお話を伺うことができ、大いに勉強になりました。多摩村からの歴史、自治組織の歴史、ニュータウン形成のインパクトの中、自治連に参加し、組織を作り上げた人たちの足跡に学び、今後の発展を期したいと

思います。

防犯や防災など、今を生きる私たちにとって、住みよい街づくりの課題にも、しっかり取り組んでいきたいと思っています。

